## 目 次

論

第1部 序

第	2 部	直結増幅器	
	第1	節 基 本 設 計	
	Α.	序 論	2- 1
	В.	直結トランジスタ増幅器(不平衡一段増幅器)	2- 1
	С.	平衡形回路	2- 8
	D.	平衡形差動增幅器	2-10
	Ε.	変調器	2–11
		文 献	2-15
	第 2	節 回 路	
	2- 1.	差動増幅器	2-19
	2- 2.	温度補償つき直流増幅器(調整可能)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	2-21
	2- 3.	低ドリフト高インピーダンス直結直流電流増幅器	2-22
	2- 4.	零点調整と温度補償調整が独立にできる平衡回路	2-25
	2- 5.	シリコンダイオードリング変調器	2-29
	2- 6.	半導体-容量チョッパ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	2-31
	2- 7.	高圧直結増幅器・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	2–33
第	3 部	低周波増幅器	
	第1 1	節 基 本 設 計	
	Α.	トランジスタの特性	3- 3
	В.	回路上考慮すべき点 3	3- 8
	С.	熱的に考慮すべき点	3–11
	D.	ひずみ	3–13
	E.	負 帰 還	3–15
	F.	増幅器の基本型	3–16

		~	H3/						 			. 5-25
	第 2	節 回		路								
	3- 1.	低レ~	ベルロ	丁聴周波均	曾幅器			• • • • • • • • • • • • • • • • • • • •	 			3-24
	3-2.	変成器	ま結合	出力段	• • • • • • • • •				 			3-26
	3- 3.	容量性	生変技	と器用入力	力回路		·		 •			3-28
	3- 4.	誘導性	生変技	器用入力	力回路				 			3-30
	3- 5	低雑音	チトラ	ンジスタ	前置	増幅器	•••••		 			3-33
	3- 6.	入力へ	インヒ	゜ーダンフ	スの高	い前置	増幅器		 ·			3-35
	3- 7.	温度筆	色囲の	広い前置	置増幅	器			 			3-37
	3- 8.	高入力	<b>ライン</b>	/ピーダン	<b>/ス</b> ,	広温度	範囲の	増幅器	 			3-39
	3- 9.	ダイオ	t — F	"結合交流	統前置	増幅器			 		· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	3-43
	3-10.	並列了	『形構	<b>持域除去</b> 堆	器副僧				 			3-47
	3-11.	変成器	景を月	引いない準	<b>基相補</b>	対称可	聴周波	増幅器	 			3-49
	3-12.	相補來	计称堆	幅器 …					 			3-51
	3-13.	自己平	2衡フ	゚゚ッシュフ	"IV A	A 級出	力段 ·		 			3-55
	3-14.	75 ワ	ット	音声周波:	増幅器	묻			 			3-57
	3-15.	高利得	事サー	-ボ増幅器	뭄				 			3-59
	3-16.	効率の	)高い	・サーボ出	力段				 	· · · · · · · · · · · ·		3-63
	4 部	宫田:	油锤	幅哭								
71.		節基										
	Α.								 			4- 1
	В.	等価回										
				:安定度 ·								
				:中和 …								
				÷								
				]御								
				の段間紀								
				器								
		文										

第2節回路	
4- 1. 中和を行なった1段の 455kc I F 増幅器	4-25
4-2.2段の 455kc I F 回路	4-27
4-3. 安定な広帯域増幅器	4-29
4-4.3バンド受信機用の高周波増幅段	4-31
4- 5. シリコン四極トランジスタを用いた 60Mc I F 増幅器	4-35
4- 6. 狭帯域選択増幅器	4-37
4- 7. エミッタ同調形 IF 増幅器	4-39
4- 8. 30Mc I F 増幅器 ······	4-41
4- 9. 広帯域トランジスタ帰還増幅器	4-43
4-10. ビデオ増幅器	4-47
4-11. 広帯域ビデオ増幅器	4-49
4-12. 広帯域高周波 IF 増幅器	4-51
第 5 部 発 振 器	
第 5 部 発 振 器 第 1 節 基 本 設 計	
	· 5 <b>-</b> 1
第1節 基本設計	
<b>第1節 基本設計</b> A.序 論····································	- 5- 1
第1節 基本設計         A.序論         B. 周波数安定度	· 5- 1 · 5- 6
第1節 基本設計         A.序論         B.周波数安定度         C.発振器の諸形式	· 5- 1 · 5- 6 · 5-10
第1節 基本設計         A.序論         B.周波数安定度         C.発振器の諸形式         D.要約	· 5- 1 · 5- 6 · 5-10
第1節 基本設計         A.序論         B.周波数安定度         C.発振器の諸形式         D.要約         文献	· 5- 1 · 5- 6 · 5-10 · 5-12
第1節 基本設計         A.序論         B. 周波数安定度         C. 発振器の諸形式         D. 要約         文献         第2節 回路	· 5- 1 · 5- 6 · 5-10 · 5-12
第1節 基本設計         A.序論         B.周波数安定度         C.発振器の諸形式         D.要約         文献         第2節 回路         5-1.高安定自己起動発振器	· 5- 1 · 5- 6 · 5-10 · 5-12 · 5-15 · 5-19
第1節 基本設計         A. 序論         B. 周波数安定度         C. 発振器の諸形式         D. 要約         文献         第2節 回路         5-1. 高安定自己起動発振器         5-2. 周波数範囲の広い一定振幅発振器         5-3. VHF 発振器         5-4. 100kc 標準発振器	5- 1 5- 6 5-10 5-12 5-15 5-19 5-21 5-22
<ul> <li>第1節 基本設計</li> <li>A.序論</li> <li>B.周波数安定度</li> <li>C.発振器の諸形式</li> <li>D.要約</li> <li>文献</li> <li>第2節 回路</li> <li>5-1.高安定自己起動発振器</li> <li>5-2.周波数範囲の広い一定振幅発振器</li> <li>5-3.VHF発振器</li> <li>5-4.100kc標準発振器</li> <li>5-5.450kc水晶発振器</li> </ul>	5-10 5-10 5-12 5-15 5-19 5-21 5-22 5-23
<ul> <li>第1節 基本設計</li> <li>A.序論</li> <li>B.周波数安定度</li> <li>C.発振器の諸形式</li> <li>D.要約</li> <li>文献</li> <li>第2節 回路</li> <li>5-1.高安定自己起動発振器</li> <li>5-2.周波数範囲の広い一定振幅発振器</li> <li>5-3.VHF発振器</li> <li>5-4.100kc標準発振器</li> <li>5-4.100kc標準発振器</li> <li>5-5.450kc水晶発振器</li> <li>5-6.1Mc水晶標準発振器</li> </ul>	5-10 5-6 5-10 5-12 5-15 5-19 5-21 5-22 5-23
<ul> <li>第1節 基本設計</li> <li>A.序論</li> <li>B.周波数安定度</li> <li>C.発振器の諸形式</li> <li>D.要約</li> <li>文献</li> <li>第2節 回路</li> <li>5-1.高安定自己起動発振器</li> <li>5-2.周波数範囲の広い一定振幅発振器</li> <li>5-3.VHF発振器</li> <li>5-4.100kc標準発振器</li> <li>5-5.450kc水晶発振器</li> </ul>	5-10 5-6 5-10 5-12 5-15 5-19 5-21 5-22 5-23 5-25 5-27

	5- 9.	20kc 可聴水晶発振器	5–30
	5-10.	可聴周波発振器 ······	5-31
	5-11.	移相発振器 ······	5-32
	5-12.	並列 T 形発振器 ······	5-35
	5-13.	電圧制御ウィーンブリッジ発振器	5-37
	5-14.	直列エミッタ同調,ベース同調発振器	5-39
第	6 部	スイッチング回路	
		節 基本設計	
		トランジスタの特性	6- 1
		回路設計法	
		基本的なフリップフロップの設計手順	
		対称回路	
	Ε.	トリガ法	6-19
	F.	ブロッキング発振器の回路設計手順	6-21
		直結トランジスタ回路	
	Н.	負抵抗回路 ·····	6-26
	Ι.	他の回路	6-27
		文 献	6-28
	-	節 回 路	
		飽和 RC 結合フリップフロップ	
		不飽和 <i>RC</i> 結合フリップフロップ	
		直結トランジスタフリップフロップ	
		電流スイッチングフリップフロップ	
		ベースをゲートする直結フリップフロップ	
		クランプした飽和フリップフロップ	
		クランプした高速度飽和フリップフロップ	
		ドリフトトランジスタによる高速度フリップフロップ	
	6- 9.	中速度シリコンフリップフロップ	6-44
	6 10	エミッタナロロでたすきがけたした飽和フリップフロップ	6-45

	6-11. 負抵抗タ	ダイオードフリップフロップ ······	6-47
	6-12. 直結トラ	ランジスタによる無安定回路	6-49
	6-13. 基本的な	r飽和無安定回路 ······	6-51
	6-14. 単安定で	マルチバイブレータ	. 6-52
	6-15. ダブルベ	ベースダイオードによる無安定回路	. 6-53
	6-16. 直結シリ	リコン単安定マルチバイブレータ	. 6-55
	6-17. 高速回復	夏形単安定マルチバイブレータ	. 6-56
	6-18. シュミッ	ットトリガ回路	6-57
	6-19. ブロッキ	キング発振器	· 6-59
	6-20. 長方形ル	レープ変成器を有するブロッキング発振器	6-60
	6-21. 遅延線路	各によってパルス幅を制御したブロッキング発振器	6-61
	6-22. 二入力イ	インバータ回路	. 6-63
	6-23. 対称緩衝	新インバータ ·····	. 6-65
	6-24. 微分回路	8およびパルス整形回路	. 6-66
第	7 部 論 理	回路	
第	7 部 論 理 第1節 基 2		
第	第1節 基本		. 7- 1
第	第 1 節 基 A	本 設 計	
第	<ul><li>第 1 節 基 ス</li><li>A. 論理回路</li><li>B. 基本ゲー</li></ul>	本 設 計	. 7- 1
第	<ul><li>第 1 節 基 ス</li><li>A. 論理回路</li><li>B. 基本ゲー</li><li>C. カウンタ</li></ul>	<b>本 設 計</b> 8 ····································	· 7- 1 · 7-12
第	<ul><li>第1節基名</li><li>A. 論理回路</li><li>B. 基本ゲー</li><li>C. カウンタ</li><li>D. 高速度ゲー</li></ul>	本 設 計 各	7-12 7-16
第	<ul><li>第1節基名</li><li>A. 論理回路</li><li>B. 基本ゲー</li><li>C. カウンタ</li><li>D. 高速度ゲー</li></ul>	本 設計 各	7-12 7-16
第	第1節 基 ス A. 論理回路 B. 基本ゲー C. カウンタ D. 高速度ゲ 文 献 第2節 回 7-1. 電流スイ	本 設 計  S	· 7- 1 · 7-12 · 7-16 · 7-19 · 7-21
第	第1節 基 ス A. 論理回路 B. 基本ゲー C. カウンタ D. 高速度ゲ 文 献 第2節 回 7-1. 電流スイ	本 設 計  8	· 7- 1 · 7-12 · 7-16 · 7-19 · 7-21
第	第1節 基 ス A. 論理回路 B. 基本ゲー C. カウ度 D. 高速 文 回 7-1. 電流スイ 7-2. ダイオー	本 設 計  S	· 7- 1 · 7-12 · 7-16 · 7-19 · 7-21
第	<ul> <li>第1節基</li> <li>A.論理の路</li> <li>B.基本ケー</li> <li>C.カ 速</li> <li>D.高文</li> <li>文節</li> <li>第2節</li> <li>ボイオー</li> <li>7-1.ダイオー</li> <li>7-3.ダイオー</li> </ul>	本 設計  S	· 7- 1 · 7-12 · 7-16 · 7-19 · 7-21 · 7-22 · 7-23
第	<ul> <li>第1節 基 ス</li> <li>A. 論理本の</li> <li>B. 基本の</li> <li>C. カ高文節</li> <li>第2節</li> <li>第2節</li> <li>第4イイライク</li> <li>7-1. ダイイー</li> <li>7-3. ダーク</li> <li>7-4. トランジ</li> </ul>	本 設計  8	· 7- 1 · 7-12 · 7-16 · 7-19 · 7-21 · 7-22 · 7-23 · 7-25
第	<ul> <li>第1節基</li> <li>A. 論理本グラク</li> <li>B. 基カウ皮</li> <li>D. 高文節電グイク</li> <li>7-1. がイイフ</li> <li>7-2. がイラ流イイラー</li> <li>7-4. 電流スイン</li> <li>7-5. 電流スイン</li> </ul>	本 設計  8 - ト回路――アンド回路とオア回路 - とシフトレジスタ - ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	· 7- 1 · 7-12 · 7-16 · 7-19 · 7-21 · 7-22 · 7-23 · 7-25 · 7-27

	7- 8° 直結ゲートを用いた RC 結合フリップフロップ	7-33
	7- 9. 直結形リングカウンタ	7-34
	7-10. ダブルベースダイオードによるリングカウンタ	7-35
	7-11. 条件付きスイッチングを用いた直結形リングカウンタ	7-37
	7-12. 7段リングカウンタ	7-39
	7-13. 条件付きスイッチングを用いたシフトレジスタ	7-41
	7-14. 直結形半加算器	7-43
	7-15. 電流スイッチング半加算器	7-45
	7-16. ダイオード-トランジスタマトリクス	7-47
	7-17. RC ダイオードゲートによるシフトレジスタ	7-49
	7-18. 低電力リングカウンタ	7-51
	_	
第	8 部 直 流 電 源	
	第1節 基本設計	
	A. 非安定化電源 ·······	8- 1
	B. 安定化電源 ····································	8–19
	文 献	8-42
	第2節回路	
	8- 1. 定電圧ダイオード安定化電源	8-46
	8- 2. エミッタホロワ調整器	8-47
	8- 3. 6V シリコン並列形調整器	8-49
	8- 4. 電流制限直列形電圧調整器	8-51
	8- 5. 150V シリコン直列形調整器	8-53
	8- 6. 6.3V, 5 A 直列形調整器·····	8-55
	8- 8. チョッパ安定化ひずみ計用電源	8-57
	8- 9. 電流制限付小形実験用電源	8-59
	8-10. 対流冷却•広範囲電源	8-61
	8-11。高温 120 V シリコン調整器	8-65
	8-12. シリコン制御整流器調整器	8-67
	8-13. 一	8-69

		目 次	хi
	8-14.	トランジスタ定電流調整器	8-73
	8-15.	縦続回路による高電圧調整器	8-75
	8-16.	500V 調整電源	8-79
	8-17.	小形シリコン調整器標準回路	8-81
<b>\$</b> \$	O ±17	<b>廊 力 亦 倫 聖</b>	
<del>7</del> 77		電力変換器	
		節 基 本 設 計	0 1
		基本的なトランジスタの発振器・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
		基本回路の他の結線例	
		始動回路	
		基本的な直流-直流および直流-交流電力変換器	
		スパイク除去回路	
		トランジスタの選択	
		変成器の選択と設計	
		変形回路と改良回路	
	I.	電圧調整器と保護回路	9-20
	J.	電力変換器の熱的考慮	9-25
		文 献	9-26
	第 2	節 回 路	
	9- 1.	直流-直流電力変換器	9-29
	9- 2.	磁気増幅器で調整する直流-直流変換器	9-29
	9- 3.	ベース制御法による出力調整直流-直流変換器	9-33
	9- 4.	400c/s の方形波出力をもった直流-交流変換器	9-35
	9- 5.	ツェナーダイオード過渡サージ保護回路付き出力 130 W	
		直流-直流変換器 ·····	9-37
	9- 6.	50 W, 400 c/s の直流-直流変換器・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	9-39
		直列接続直流-直流変換器	
		変成器 2 個を用いた方形波発振器	

## 第10部 小信号非直線回路

44	1	箾	基	+	訳	<b>=1</b>
弗	т.	即	悬	<b>A</b>	ラグ	高丁

A. 序 論	10- 1
B. 変調器	10- 1
C. 混合器と変換器	10- 2
D. 検 波 器	10- 3
E. 周波数逓倍器 ······	10- 5
F. 周波数分割器 ······	10- 6
文 献	10- 7
第2節回路	
10-1. 同期発振器による周波数分割器	10- 9
10-2. 低レベル変調器	10-11
10-3。周波数変調器と発振器	10-13
10-4. 周波数逓倍器	10-15
10-5. オートダイン変換器	10-17
10-6. 増幅器と発振器をそなえた VHF 混合器	10-19
10-7. 正帰還周波数分割器	10-23
10-8. AGC の使える第二検波器	10-25
10-9. 遅延 AGC の使える第二検波器	10-27
第 11 部 磁心回路とトランジスタ回路	
第1節 基本設計	
A. 磁気素子の特性 ····································	11- 1
B. 記憶素子としての応用	11- 4
C. 磁心形シフトレジスタ	11-11
文 献	11-13
第2節回路	
11-1。トランジスタによりけた送りする磁心シフトレジスタ	11-17
11-2. 電流励振回路	11-19
11-3. 磁心とトランジスタのフリップフロップ	11-21

	目 次	xiii
11-4.	差動読み出し増幅器	11-23
11-5.	磁気遅延回路	11-25
11-6.	磁心電流励振回路	11-27
11-7.	母線励振回路	11-29
11-8.	4 層ダイオードを使った磁心励振回路	11-31